



2/9

## 垂井町労働環境整備審議会 答申結果について



町の勤労者対策や失業者対策などについての諮問に対し、町労働環境整備審議会の小野彰会長から早野町長に答申をいただきました。

(答申：抜粋)

勤労者住宅資金融資制度は勤労者生活安定資金融資制度と統合し、内容の充実を図られたい。

2/20

## 令和5年度 提案型地域活性化事業を採択しました

交流人口や関係人口の創出を目的に、次の6事業を採択しました。提案団体は、事業を通じて地域活性化に取り組みます。

団体名	事業名	実施月 (予定)
みずのわ市実行委員会	垂井町小規模事業者連携事業	4月
nekko farm & the Holding Company	TAO MEDERU ～田を愛でる～	5・10月
灯り・夕涼みフェスタ実行委員会	灯り・夕涼みフェス夕2023	7・8月
HARU kids club	竹灯イベント(仮)	7・9月
A DAY IN THE LIFE 実行委員会	A DAY IN THE LIFE	9月
フェアトレードタウン垂井推進委員会	第12回フェアトレードデイ垂井	11月



▲昨年度の採択事業の様子  
(第11回フェアトレードデイ垂井(左)、A DAY IN THE LIFE(右))

1/19

2/8

## 青羅公園活用意見交換会



青羅公園(大滝)の活用方法について、地域のみなさんとアウトドアの専門家を交えた意見交換会を開催しました。公園の目指す姿を「地域の人が訪れたくなる公園」と設定し、公園の現状把握のための情報共有と、公園活用の方向性についてアイディアを出し合いました。参加者からは、月1回のカフェ開催、ウッドデッキを整備してヨガや瞑想、竹を使ったイベント、リアルクリスマスツリーなど、豊かな自然環境を活かした意見が出されました。

みなさんからご提案いただいたアイディアを参考に、今後も検討していきます。

2/12

## 垂井町創業支援アカデミー 最終報告会



創業意欲のある人たちを後押しする「垂井町創業支援アカデミー」の最終報告会を開催しました。

9月の基調講演でキックオフした本アカデミーは、約半年間の10回に渡り、経験豊富でさまざまな分野のゲスト講師によるセミナーとグループワークで、垂井町を起點とした事業を自ら創るプログラムです。

参加者たちは、各回で磨き上げてきた事業アイデアを発表し、講師からビジネスプランを具現化する意見を受けました。

<本事業は令和4年度岐阜県清流の国ぎふ推進補助金を受け行いました。>



## 垂井から全国の舞台へ

2023年バドミントン  
ジュニアナショナルU13メンバーに選出



高木洵奈さん(表佐小5年・垂井JSC所属)



## 小さな行動が 未来につながる ～今すぐできる 私のSDGs～

### SDGsを知る

SDGsの「5つのP」

#### 2つ目のPは「Prosperity(豊かさ)」



※17のゴールのうち7から11までが該当します。

「豊かさ」と聞いて、何を思い浮かべますか？生活の豊かさ、心の豊かさ、自然の豊かさ・・・。

SDGsが目指す豊かさとは、世界中のどこにいても格差がないよう、各国の経済活動を成長させつつ、社会問題をクリアしていくことを目標にしています。

この先の世代も自然の恵みを受けられるように、テクノロジーを駆使したサステナブルな社会づくりをしたり、働きやすい環境づくりに努めていくことが大切です。

「誰一人取り残さない」世界を、みんなで目指しましょう。

問 企画調整課 地域振興係 ☎22-1152

### 副町長に藤塚康孝氏が就任

3月17日に開かれた第2回垂井町議会定例会において、副町長藤塚康孝氏(60歳)の選任が同意されました。

同氏は、昭和63年に垂井町役場職員になり、健康福祉課長、企画調整課長、総務課長を歴任。



2/24

### 第3回企業支援セミナーを開催しました



今回のセミナーテーマをSDGsとし、「SDGsは認知から実装のフェーズへ」の題目で、サンメッセ総合研究所(Sinc)代表の田中信康さんから「SDGsと中小企業の取り組み」を、OKB大垣共立銀行 法人営業部地域戦略グループ長の下條崇さんからご講演いただきました。

セミナーには町内外の企業から19人が参加し、企業の取組事例や補助金の活用方法などを学びました。

3/3

### ひな祭り会をしたよ！



岩手こども園でひな祭り会が行われました。

園児たちは先生による手作りの着物や冠などを身につけ、ひな人形と一緒に写真を撮ってもらいました。ひな人形の前に座りカメラを向けられると、ポーズを決めたり嬉しそうな笑顔を見せ、ひな祭りを楽しんでいました。